

プロデビュー50周年記念in八尾

大谷 康子

ヴァイオリンリサイタル

with 仲道祐子 &
相愛ジュニアオーケストラ

〈音楽は世界の共通語〉
〈未来に伝えたい音楽のチカラ〉

指揮
上田真紀郎
相愛ジュニア
オーケストラ

ピアノ
仲道祐子

©Akira Muto

©Yukisuke Fushimi

令和7年(2025) **9月23日 火祝** 15:00開演 (14:15開場) 17:00頃終演予定 **八尾市文化会館**
プリズムホール大ホール

全席指定
(税込)

一般 3,000円/障がいのある方とその介添えの方(1名まで) 2,400円
18歳以下 500円

※一般・障がいの者の券種は当日500円増 ※障がい者・18歳以下の券種は要証明書
※就学前のおさまのご入場はご遠慮ください

めちゃ得セット券

一般チケットが、他主催公演との3公演セットで20%off・4公演セットで30%off

こどもの笑顔応援プロジェクト

子どもたちへの体験機会の創出のために企業・団体・個人から支援をいただき、子どもとその保護者をご招待する取り組みです。
詳しくは本リサイタルのホームページをご覧ください。

チケット発売
各日am10:00~

プリズムクラブ(友の会)
先行発売

6月6日(金)

一般前売発売

6月8日(日)

チケットのお求め・お問合せ

プリズムホールチケットカウンター

072-924-9999

9:00~19:00

月曜休館(祝祭日の場合は翌平日)

お電話でのご予約はお席をお選びいただけません。

プリズムホールウェブサイトチケット

<https://prismhall.jp/>

お席をお選びいただけます!

※公演3日前まで

◆ローソンチケット <https://l-tike.com> [Lコード:54946]

◆e+(イープラス) <https://eplus.jp>

PRISM HALL

八尾市文化会館

〒581-0803 大阪府八尾市光町2-40

TEL.072-924-5111 FAX.072-924-5010

<https://prismhall.jp/> Eメール info@prismhall.jp

大阪難波から約25分・大阪から約35分の近さ



ミッション:

①創造性豊かな本物の作品がもたらす感動と生きる意欲

ii子どもの豊かな育ちを促進する作品の創造・発信

主催:(公財)八尾市文化振興事業団



文化庁文化芸術振興費補助金
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



八尾市芸術文化推進基本計画
施策3-①鑑賞機会の提供

大谷康子 ヴァイオリン リサイタル

with 仲道祐子&相愛ジュニアオーケストラ

プロデビューして以来、日本のクラシック界の第一線そして世界で活躍し続けて50周年！

音楽の魅力を伝えるため、マルチに活躍する大谷康子さんが「〈音楽は世界の共通語〉～未来に伝えたい音楽のチカラ～」と題し、第1部では未来のプロを目指す若き音楽家たちの名門・相愛ジュニアオーケストラ、そして第2部では実力派ピアニスト仲道祐子と共演。全世代と楽しめる名曲たちを、トークを交えて楽しくお届けします♪



©Yukisuke Fushimi

Yasuko Ohtani

予定プログラム

第1部 with相愛ジュニアオーケストラ (指揮:上田真紀郎)

ヴィヴァルディ:四季より春(解説つき)
グリーグ:ホルベアの時代より 第1楽章
ディズニーメドレー

第2部 with仲道祐子(ピアノ)

～フリッツ・クライスラー生誕150年～:
愛の喜び/愛の悲しみ/美しきロスマリン
ラヴェル:ツィガース
ジョン・ウィリアムズ:シンドラーのリスト
ショパン:バラード第一番(ヴァイオリン版)
坂本龍一:戦場のメリークリスマス
サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン

ヴァイオリン 大谷康子

今年、2025年にデビュー50周年。1月には、サントリーホール大ホールにてデビュー50周年記念演奏会を開催。世界初演のヴァイオリン協奏曲「未来への讃歌」を含む意欲的なプログラムで、満員の聴衆を魅了した。5月にはデビュー50周年記念全国ツアー(ピアノ:イタマール・ゴラン/全14公演)を開催。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィルなど国内外の著名なオーケストラと多数共演。キーウ(キエフ)国立フィルには2017年以降毎年招聘されている(情勢により中断)。著書に「ヴァイオリニスト 今日も走る!」(KADOKAWA)がある。CDも多数リリース。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。元東京芸術大学客員教授。元東京芸大ジュニア・アカデミー特別教授。(公財)練馬区文化振興協会理事長。使用楽器はピエトロ・ダールネリ(1708年製)と日本音楽財団より貸与のストラディヴァリウス「ロード・ニュランズ」(1702年製)。

オフィシャル・ホームページ:<https://www.yasukoohtani.com>

【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」にて演奏動画続々公開中



Yuko Nakamichi

ピアノ 仲道祐子

情感豊かな音楽性と暖かい音色を持ち味とし、聴衆に愛されるピアニスト。桐朋女子高等学校音楽科卒業後渡独、クラウス・シルデ氏に師事。ミュンヘン国立音楽大学、同大学院ピアノ科及び室内楽科を卒業。1996年より日本各地でのリサイタル、オーケストラとの共演、室内楽の分野でも活躍。音楽教育の普及に深い関心を示し、子どもを対象とする企画や、ピアノの歴史300年をたどるコンサート、朗読とのコラボレーションなど多彩な演奏活動に力を注ぐ。CDはビクターエンタテインメントとオクタヴィア・レコードよりリリース。田中カレン作曲のこどものためのピアノ小品集「愛は風にのって」(オクタヴィア・レコード)はレコード芸術特選盤に選ばれた。大阪芸術大学演奏学科教授。

相愛ジュニアオーケストラ

1956年に創設。故斎藤秀雄教授の薫陶を受け、現在もその独自の指導法を継承している。小学生から高校生による弦楽器を主体とし、毎年秋にはザ・シンフォニーホールにて、春には相愛高校にて相愛ジュニアオーケストラ発表演奏会を華やかに開催している。これまで、「相愛ジュニアオーケストラヨーロッパ演奏旅行」を3度にわたり敢行、また2015年には「相愛ジュニアオーケストライタリア演奏旅行」、2017年、2018年には「相愛ジュニアオーケストラ淡路島公演」、2023年には「相愛ジュニアオーケストラ熊本公演」を行い、いずれも好評を博した。

指揮 上田真紀郎

相愛大学音楽学部器楽学科ヴァイオリン専攻卒業。在学中、「若い人のためのサイトウ・キネン室内楽勉強会(現:小澤国際室内楽アカデミー奥志賀)」に参加し、室内楽を今井信子、ロバート・マンの両氏に、弦楽合奏を小澤征爾氏指揮のもとに学ぶ。これまでにヴァイオリンを西園真理、渡辺美穂、小栗まち絵、朝枝信彦の各氏に、ヴィオラを竹内晴夫氏に師事。大学卒業後、京都フィルハーモニー室内合奏団の客演コンサートマスターを務め、その後ドイツにて研鑽を積む。現在、相愛大学音楽学部非常勤講師などで積極的に後進の指導を行っており、千里フィルハーモニア・大阪、大阪市民管弦楽団、神戸大学交響楽団のトレーナー、南大阪管弦楽団とユーアイオーケストラの指揮者を務めている。



Makio Ueda